

国際インターンシップ International Internship

ILOを拠点として、労働問題に関する各自のテーマについてリサーチと英語によるインタビューに従事し、最終日には、その成果についてILOスタッフの前で英語によるプレゼンテーションを行う。この間、研究テーマに関連する近隣の国際機関やNGO等への英語によるインタビュー、資料収集も行う(最近のテーマ: 結社の自由、児童労働、移住労働、強制労働などの諸問題、職場におけるジェンダー間平等、産休・育休に関する国際労働基準など)。

ILO (スイス)



タイ



各自の研究テーマに基づき、タマサート大学、国際機関、政府機関、企業、NGO等を訪問し、インタビュー、意見交換、参与観察、および資料収集を行う。北部タイではNGO施設内に宿泊し、村落でのホームステイを含む体験学習をする。最後に、タマサート大学の学生や先生方の前でプレゼンテーションと意見交換を行う(最近のテーマ: 日タイ経済関係、HIV/AIDSs、移住労働、人身売買、教育格差、少子高齢化など)。

各自の研究テーマに基づき、大学、国際機関、政府機関、NGO等を訪問し、インタビュー、参与観察、意見交換、資料収集、および体験学習を行う。プサントレン(イスラーム寄宿塾)や提携大学では、先生方や学生たちの前でプレゼンテーションと意見交換を行う(想定されるテーマ: インドネシアのイスラーム、環境問題、自然災害と復興、移住労働、日本との関係など)。

インドネシア



ミャンマー



市民社会、開発、社会正義をテーマに、ヤンゴン大学、国際機関、政府機関、NGO等を訪問し、英語によるインタビュー、参与観察、資料収集を行う。北部シャン州ラシオでは地域コミュニティ開発活動グループと交流する。到着後と調査終了後にヤンゴン大学の学生と小グループに分かれて交流し、各自の体験や調査結果を英語でプレゼンテーションし、意見交換を行う(最近のテーマ: 少数民族の諸権利、ジェンダーと女性の諸権利、多言語問題、労働者の諸権利、環境問題、消費者の権利など)。

開発、労働、人権、環境などのグローバル問題を、英語と日本語でリサーチし、議論し、論述する
議論中心の授業、専門分野のゲストスピーカー、批判的思考のトレーニング、約2週間の海外インターン実習

「インターンシップ合同説明会」11月9日(金)12:40-13:20@8307教室
「国際インターンシップ説明会」11月16日(金)12:40-14:00@リソースセンター
エントリーシート提出: 11月26日(月)~12月5日(水)